



必要なんだと思うようになりまし  
た。私は、祖父母のおかげで地域で  
も恩恵を受けているので、ありがた  
いと思っています。

片山 都会において、地域とのつなが  
りが希薄というのには、おじいちゃん  
おばあちゃんと暮らさなくなつたこ  
とが出発点なのかもしれませんね。  
市長 つながりが人間社会の恩をつく  
っていますからね。

片山 私は、学校を通じて北谷のかた  
からいろんなことを教えていただく  
機会が多いのですが、年配のかたが  
たは皆さん本当にたくさんのおこ  
知恵などを聞くことが、子どもたち  
には、とてもいい勉強になると思っ  
ていますからね。

ています。

市長 大事なことです。学校のある  
北谷では、「鯖の熟れ鮨」という  
伝統的な料理を復活させています。  
勝山市では、今まで失われかけてき  
た固有の文化を発掘して、それを市  
民の手で傳承させていく、それを地  
域の誇りにしようという運動、エコ  
ミュージアムを展開しています。

お年寄りとの交流を大切に

市長 子育ての環境についてはどうで  
しょうか。行政が関与している子育  
て支援とか、何か感想はありませ  
んか。

片山 うちの学校への転校のために引  
越して来られたかたです  
が、ついこの前、赤ちゃん  
が生まれ、「子育て生活応  
援隊」ですか、毎日来てく  
ださっているそうです。



会田 私はそのお母さんか  
ら、とても助かっているこ  
とを聞きました。1時間3  
50円とおっしゃっていま  
したが、本当に安いと感じ  
ていますし、これは利用さ  
れた方がいいと思います。  
辻 私もうか月前くらい前に  
子どもが生まれたので  
が、今の仕組みを知りませ  
んでした。今聞いて、そん  
な制度もあるのかと。逆に

あたりまえの体験をしたい

会田 実は、私はこの美しい自然の中  
で、田んぼや畑のことを習って、実  
際に体験したかったです。伝統工  
芸などにも興味があつて、地元なら  
ではの体験を通して人とのネットワ  
ークを図りたいと思っていました。  
その地域のかたがたの生きた知恵を  
そのまま教えてもらったり、体験で  
きたりするような場を設けて、それ  
を紹介する、総合的な窓口を願  
いしたいと思います。

市長 それはいいですね。ここに住  
んでいる人にとっては当然のことだか  
ら、なかなか説明できないようなこ  
とが知りたいわけでは  
ね。やりたい人の需要  
にも応えられますし、  
今まで眠っていた人た  
ちがもう一回やってみ  
ようということ、伝  
統をさらに掘り起し  
て、それを繼承させる  
力になると思います。

会田 自然や農業、工芸  
体験だけではなくて、  
生活様式なども知りた  
いんです。外から来る  
人たちにとっても、も  
しかすると同じ見方が  
も知れません。  
片山 地元の人にとって



は、当たり前でもね。

榎家 私もうついった体験がしたく  
で、勝山なのにわざわざ鯖江の畑ま  
で行って、野菜を作っています。  
「畑を貸してあげる。」と言ってく  
るかたもいるんですが、やり方も分  
からないし、道具もないんですよ。  
野菜の生長を毎日見て、「今年はお  
かったな。」とか、感じてみたい  
んです。

市長 ぜひ、そういった仕組みを考  
えましょう。場所はいい、勝山市旧機  
業場を整備していますので、そう  
いったことも含めて、エコミュージア  
ムの一つにしたいと思っています。今  
後は30代、40代のかたたちにも目  
を向けてもらえるような展開を考  
えています。

もっと知らない制度がいくつかある  
ように感じました。せっかく行政と  
して行っていたらいいことなのに、  
それを知らないということはもった  
いないと思います。

市長 毎年、勝山市は暮らしのガイド  
ブックを発行していますので、それ  
をご覧いただいて、市の子育て支  
援サービスをぜひご利用ください。

榎家 お年寄りのことになりませんが、  
介護まではいきませんが、その一歩  
手前のかたがいらつしやると思いま  
す。そういうかたが行ける、子ども  
もいる、若い人もいる、いろんな人  
が集まる場所があるといいと思  
います。

市長 友だち感覚で行けるところ、家



庭の中の居間みたいな  
ところでしようか。例えば、  
保育園の中に、そういう  
お年寄りのかたがたと一  
緒に交流できるスペース  
というものをつくつたと  
したらどうでしょうか。

会田 とてもいいと思いま  
す。子どもたちはきっと  
喜びと思います。私は以  
前、幼稚園に勤務して  
いましたが、近くのおじ  
いちゃん、おばあちゃん  
月に何回か庭掃除に来て  
くださって、その後、  
子どもたちとお茶を一  
緒にしたりするんです  
が、それこそ、子ども  
たちは、おじいちゃん  
やおばあちゃんの上  
に座り、お互いが喜  
んでいました。

榎家 日常のちょっとしたこと  
で、毎日ではないけれどと思  
います。毎日だから、愛着が湧いて親  
密になっていく。毎日見ている人  
が、知らなくてもだんだん挨拶するよ  
うになるじゃないですか。

会田 この地域は、働き者のおじい  
ちゃんおばあちゃんが多く、生  
きた知恵を持ったかたがいっぱ  
いいますので、ぜひ教えていた  
だきたいと思っています。

きたいとも思っていま  
す。

辻 市の観光振興にも  
つながりそうです。すぐ  
いなと思つて聞いてい  
ました。体験型観光で  
すか、そういったこと  
で一つの発信基地に  
なれば、私たち市民だけ  
でなく市外からも体験  
者が来ることで双方が  
活性化するし、おじ  
いちゃんおばあちゃん  
自身も副収入といいま  
す。経済的な部分も  
生じますので、すば  
しいなと感じています。

市長 昔の観光と違って、その地域  
特のものを地域の人が楽しむこと  
から始まるんですよ。そこに行か  
ないと体験できない。他の所では  
マネできないことですね。

片山 地元の子どもたちにとって、  
自分たちも一緒に参加できる仕  
組みができるとおもしろいと思  
います。うちの学校は、卒業  
しても何回も来ますから、勝山  
はきっとふるさとのように思  
っていると思います。

市長 こつこつとふるさとをつくる努力



と、そしてそれが現実となつてく  
るといつか子どもたちは帰って  
くる。帰れなくても気持ちはず  
ますから。やはり、子どもの時代  
か、育った環境とか、親のこ  
えを聞いた時に、いい思い出が  
あれば必ず心はそこに行きます。  
ですから、とにかくいい思い出  
を残すような教育とまちづく  
りをしたいと思います。

市長 今日は本当にいいお話を  
いただきました。今までやって  
きた市政の方向性は間違っ  
ていなかったということ  
を再確認できました。今日は  
後押しをしていただいたよう  
な感じで大変うれしく思  
います。

— ありがとうございます。